

一般会計歳出総額

49億4,478万3千円

山中湖村の令和3年度決算について報告します。村が行っている様々な事業は、皆さんが納めている税金や国・県等からの補助金などでまかなわれています。

決算とは、年度始まりの4月から翌年の3月の間にいくら収入や支出があったかをまとめた村の家計簿であり、村の財政状況を表すものです。

基金現在高

区分	決算年度末現在高
財政調整基金	44億602万2千円
減債基金	7,819万5千円
公共施設建設基金	1億6,724万9千円
災害見舞基金	789万2千円
地域福祉基金	6,000万円
森林環境譲与税基金	462万1千円
山中湖村立学校施設建設基金	2億1万円
国民健康保険財政調整基金	4,250万3千円
介護保険給付費支払準備基金	1億5,243万4千円
土地開発基金	1億1,688万4千円
特定防衛施設周辺整備調査交付金	2億3,778万5千円

令和3年度の一般会計歳入総額は53億9,226万7千円で、歳出総額は49億4,478万3千円でした。また、特別会計を含む全会計の歳入総額は74億6,686万3千円で、歳出総額は69億8,522万7千円となりました。

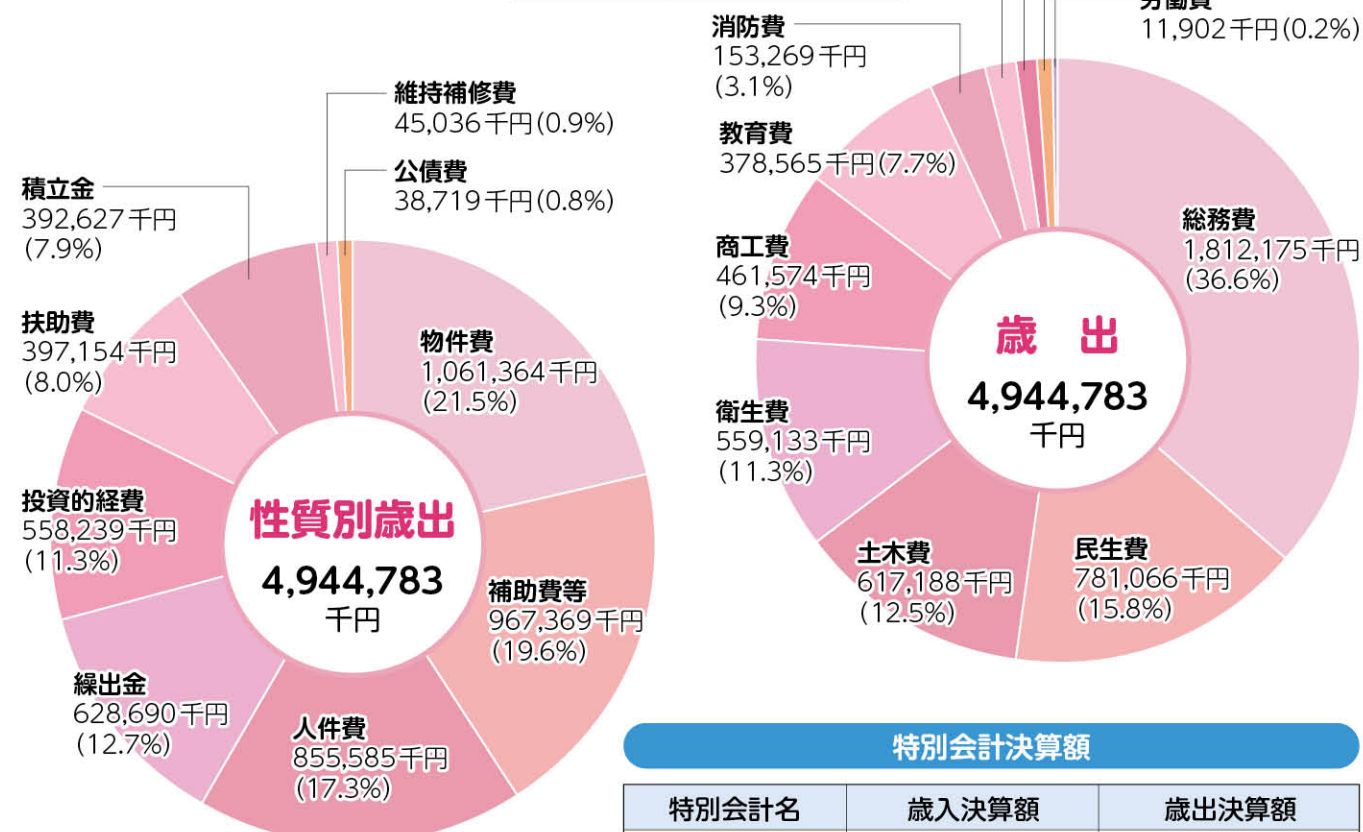
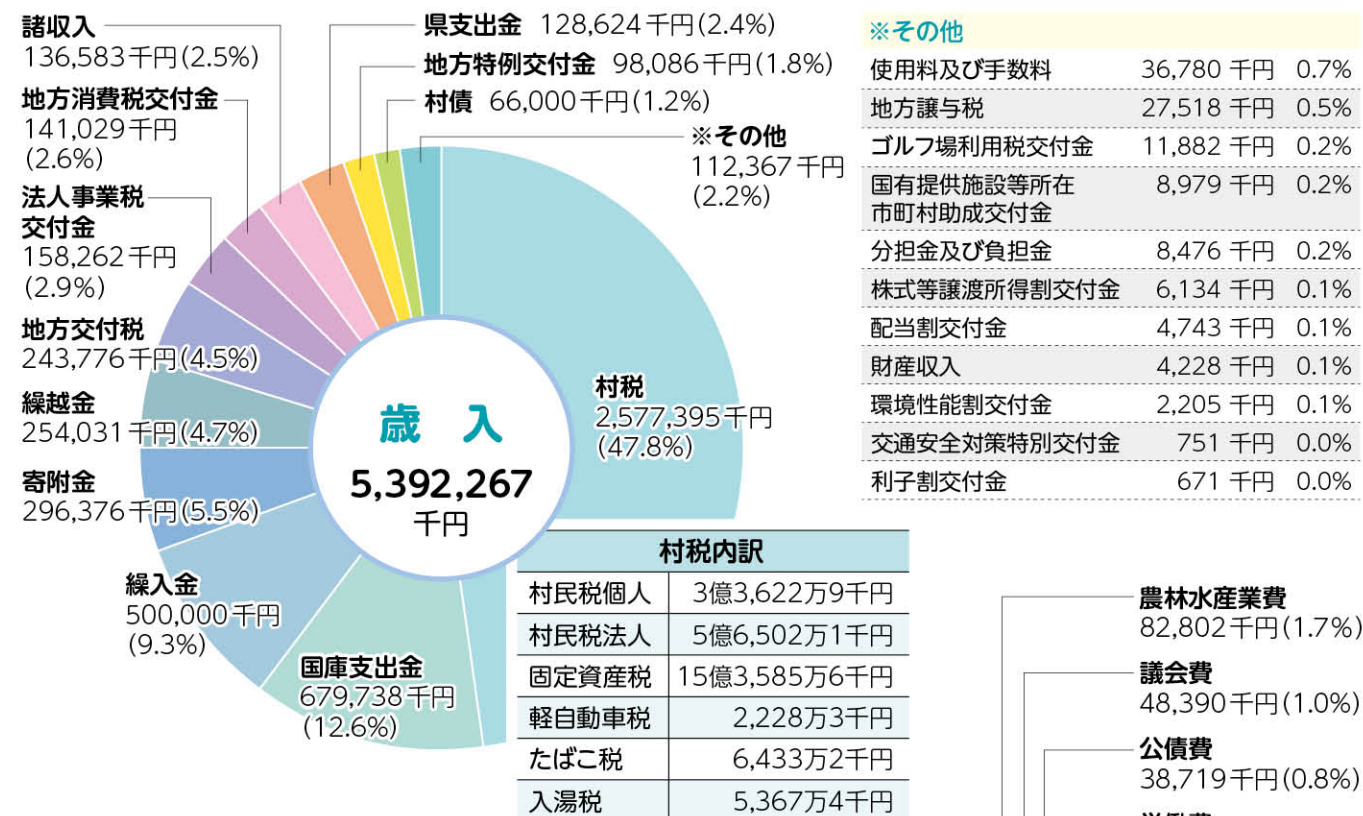
歳入の主なものは自主財源である村税で、一般会計における歳入全体の47.8%を占めています。村税全体では、前年度比約4.4%増となる1億901万6千円の増額となっています。増額の主な要因は、法人村民税の増収によるものです。歳入全体では新型コロナウイルス感染症に伴う国の特別定額給付金等の給付事業終了に伴い国庫支出金が減額となった一方、村税や地方交付税等の増額により、ほぼ横ばいとなる前年度比約0.5%減の2,470万1千円の減額となっています。

歳出についても、新型コロナウイルス感染症に伴う国特別定額給付金事業が終了したことにより、総務費が前年度比9.5%減となる1億9,048万9千円の減額となりました。また消防費も、消防ポンプ自動車購入及び災害関連機器倉庫整備が令和2年度に終了したため、全体としては6,815万4千円(1.4%)の減額となりました。

主要施策の成果

新型コロナウイルス感染症対策見舞金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、精神的疲労や苦痛に対する見舞金を給付 給付は住民1人につき70,000円
子育て世帯や住民税非課税世帯への臨時特別給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、子育て世帯や住民税非課税世帯に対し臨時的な給付金を支給
新型コロナウイルス感染症対策事業	ワクチン接種をはじめとする感染症対策事業を実施 令和3年度末時点で延べ12,606人にワクチンを接種済
すこやか子ども医療費助成事業	子育て世帯の経済的負担軽減と子どもの健やかな成長を支援するため、子ども(0歳~18歳)の医療費を助成
桂川梁尻公園整備事業	村道山中3号線沿いの公園整備を実施
道路維持補修、改良事業	沖新畑1号線の拡幅工事をはじめ、平野60号線迂回路整備工事、平野81号線整備工事、その他の路線の将来的な整備に向けた関連事務の実施
交流プラザきらら人工芝張替事業	損耗の激しかった人工芝の張替事業を実施
観光情報発信事業	観光パンフレットや教育旅行団体受入促進事業のプロモーション冊子を旅行者や高速道路SAに配架した また新たに観光大使として風間深志氏が就任し、観光PRの強化を行った
ナラ枯れ被害対策事業	深刻な被害を受けているナラ枯れの被害状況の調査と被害拡大防止のための粘着シートの設置、伐倒燻蒸を実施
山中小学校進入路拡幅事業	児童の登下校の安全を図るため、進入路の拡幅、歩道の確保を実施
オリンピック事業	延期されていた東京オリンピック2020自転車ロードレースを実施 開催日当日交流プラザきらら内でライブサイトを開催した

一般会計決算歳入歳出の構成比率図



地方債現在高

一般会計	2億2,491万5千円
下水道特別会計	9億4,581万7千円
簡易水道特別会計	2億9,814万2千円
観光施設特別会計	610万円

特別会計決算額

特別会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	8億3,584万1千円	8億3,331万4千円
下水道	4億5,112万3千円	4億4,850万9千円
簡易水道	1億4,993万9千円	1億4,642万8千円
観光施設	4,520万6千円	4,415万8千円
介護保険	4億5,168万9千円	4億2,948万6千円
介護予防支援	546万6千円	546万6千円
後期高齢者医療	1億3,533万2千円	1億3,308万3千円